

〔中学生の部〕

《佳作》

- 鏡野中学校一年 井上 望鈴
- やせなくちゃ体重計に乗った母言つたそばからドーナツかじる
- 鏡野中学校二年 村澤 明音
- 走る前しんと静まるスタジオム夏の努力を見せつけ走れ

《宇佐見賞》

- 鏡野中学校二年 片田 絃貴
- 夏祭りポヤッと光る灯籠が楽しむ皆をそーっと照らす

俳句の部

〔小学生の部〕

《入選》

- 南小学校六年 井上 結貴
- ひまわりと私で電車を追いかける

《佳作》

- 富小学校五年 築山 果永
- 夏休みすみにいるのはランドセル
- 上齋原小学校四年 三船 夏季
- ほたるがねひかつてみんなをよんでいる

《宇佐見賞》

- 富小学校三年 定雪 風紗
- ひまわりがこつちをむいてわらつてる

〔中学生の部〕

《入選》

- 鏡野中学校三年 三船 咲菜
- ひまわりのように笑った君が好き

《佳作》

- 鏡野中学校三年 日野田 朱音
- 浴衣着て星空の下カラコロト

- 鏡野中学校三年 西 卓人
- セミがなく課題が多くて僕もなく

《宇佐見賞》

- 鏡野中学校三年 戸田 皓太
- 梅雨入りやため息こぼれる台所

川柳の部

〔小学生の部〕

《入選》

- 上齋原小学校一年 津村 梨藍
- ばあちゃんとはじめてのつたかんらんしゃ

《佳作》

- 鶴喜小学校二年 住吉 泰一
- 自てん車でポルトせん手においつくぞ
- 南小学校五年 山本 莉々子
- ふわふわとお空でねむる白い雲

《宇佐見賞》

- 鶴喜小学校二年 朝田 晃成
- カラフルなお山のお山おいしいな

〔中学生の部〕

《入選》

- 鏡野中学校一年 福井 幸誠
- 通知表見れば意外と良い結果

《佳作》

- 鏡野中学校一年 工藤 雅斗
- 一球と一打に込める夏の夢
- 鏡野中学校一年 内山 翔太
- 宿題が弟産まれ手につかず

《宇佐見賞》

- 鏡野中学校一年 小山 夢翔
- 宿題が終わったその日最終日

短歌部門

《大賞》

- 美作市 黒石 登代
- 黒々と襲ふ雷雲雷風に病葉は鳥と化りて空舞ふ

《香々美川賞》

- 美作市 春名 敦子
- 閉校の校舎に残る壁時計最後の下校の時刻に止れり

《優秀賞》

- 鏡野町 児玉 之子
- 谷川の小さき流れせき止めて八日後に播く種粉を浸す

《奨励賞》

- 美作市 出平 朱美
- 冬日差す小川の水面の煌めくか我を銀河に招くがごとくに

《宇佐見賞》

- 鏡野町 水島 昌子
- 畳なはる和田山枳形泉山望みてをりぬわが小窓より

俳句部門

《大賞》

- 津山市 生田 恵美子
- 皮脱いで風のまさをに真竹立つ

第二十回 香々美川 文芸選奨入賞作品

《香々美川賞》

- 津山市 生田 作 (穎作)
- 峡に音よく響く日の秋あかね

《優秀賞》

- 津山市 内田 未草 (仁子)
- 山寺の日暮れを急かす法師蟬

《奨励賞》

- 鏡野町 池田 志げ子
- 追憶の水車の跡や晩夏光

《宇佐見賞》

- 倉敷市 渋谷 邦子
- 小鳥来る旧き地名の道標

川柳部門

《大賞》

- 美咲町 福井 敏子
- 久し振り落ち穂拾いの元教師

《香々美川賞》

- 鏡野町 本田 陸江
- 青田にも人の足音聞かせてる

《優秀賞》

- 岡山市 山崎 三千代
- 稲の花スマホで孫に見せてやり

《奨励賞》

- 津山市 藤木 道子
- 清流やホテル棲む里我が住処

《宇佐見賞》

- 岡山市 宮本 信吉 (信吉)
- 蛇行した川が歴史を語つてる